

III・越谷今昔〈橋編〉昭和と令和の越谷十景

須藤 賢一

はじめに

越谷市デジタルアーカイブに公開されている昭和時代に撮られた「越谷の橋」の写真と同じ場所を十箇所めぐつて撮影。上下に写真を並べて、様変わりした風景を見ていく。

越谷市デジタルアーカイブとは

越谷市デジタルアーカイブとは、越谷市内の古い写真・地図・古文書など、越谷市が所有する多様な資料を無料で検索・閲覧できるウェブサイト。二〇一三年八月に越谷市公式ホームページ内に公開された
(<https://adeac.jp/koshigaya-city-digital-archives/top/>)。本稿では転載（一次利用）が許可されている写真だけを使用した。

先行研究

- ①出典…本間清利（一九九三）『[写真]で見る埼玉東部今昔物語』
望月印刷株式会社
- ②出典…越谷市（二〇〇八）『越谷市制施行50周年記念誌』
越谷市制施行50周年記念事業推進市民委員会、四頁一一一頁
- ③出典…越谷市（二〇一八）『越谷市制施行60周年記念誌』
越谷市制施行60周年記念事業推進市民委員会、四十一一七頁
- ④出典…越谷リバーウォークガイドブック編集委員会（二〇一四）
『こしがや橋物語』越谷市住まい・まちづくりセンター／
越谷リバーウォークプロジェクト実行委員会
- ⑤出典…須藤賢一（二〇一四）「越谷今昔…昭和と令和の越谷十景」
(https://koshigayahistory.org/r6_55th_03.pdf)

昭和と令和の越谷十景・橋編

- ①不動橋
- ②大沢橋
- ③〆切橋
- ④元荒川橋と草加バイパス
- ⑤寺橋水練場と宮前橋
- ⑥三野宮橋
- ⑦出津橋
- ⑧一ノ橋
- ⑨堂面の渡しと堂面橋
- ⑩神明橋

①不動橋

大相模不動尊大聖寺の西、元荒川に架かる不動橋（ふどうばし）。不動橋通りを通して、越谷市相模町と東越谷を結ぶ。



上の写真は、今から五十九年前、昭和四十一年（一九六六年）十一月二十四日に撮影された、不動橋架替工事に伴つて仮設された人道橋（木橋）の風景。

下の写真は、二〇二五年十月二十九日に撮影した同じ場所からの風景。上の写真の対岸に丸太が積まれている場所は、現在、相模町スポット広場になっている。

不動橋の架替工事は昭和四十二年（一九六七年）に終了し、新たに開通した。現在の不動橋は、元荒川の堤防改修に伴い、三十一年前、平成六年（一九九四年）八月に架け替えられたもの。

②大沢橋

元荒川に架かる大沢橋（おおさわばし）。越ヶ谷本町（越ヶ谷宿）と大沢（大沢宿）を結ぶ。



上の写真の対岸に、今はなき江戸時代創業の料理屋「餃餄屋」（うどんや）の店舗と看板が見える。餃餄屋は平成二十三年（二〇一一年）火災で焼失。上の写真の自転車に乗つて橋を渡つている女性は、今、七十五歳前後だろうか。



③〆切橋

元荒川に架かる〆切橋（しめきりばし）。荻島地区を結ぶ。

上の写真は、自動車やバイクなども通行できていた時代の〆切橋。当時は幼稚園バスも通っていた。撮影年月日は不明。

下の写真は、二〇一五年十月二十九日に撮影した同じ場所からの風景。

現在の〆切橋は、老朽化に伴

い、二〇二一年五月一日から通行止めになつていたが、二〇二三年七月二日から人道橋として再開通された。

④元荒川橋と草加バイパス

元荒川橋（もとあらかわばし）。草加バイパス（国道四号線）を通すために元荒川に架橋された。



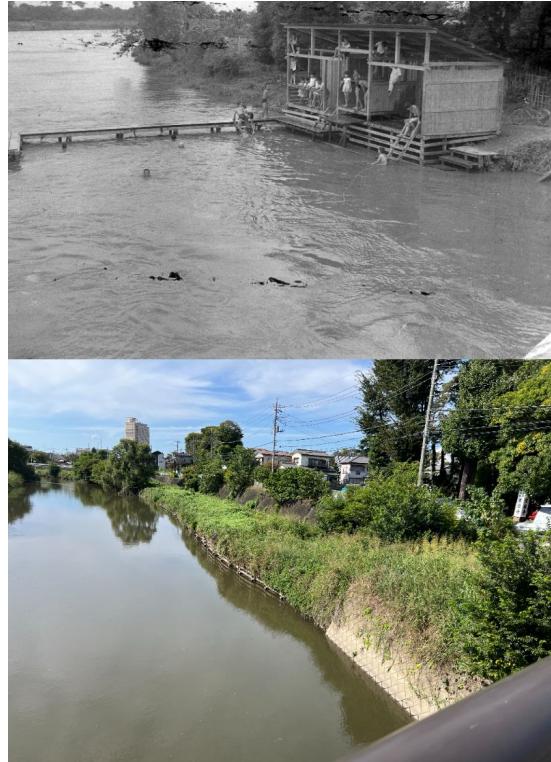
上の写真は、今から五十七年前、昭和四十一年（一九六六年）七月二十三日に撮影された元荒川橋の架設工事の風景。下の写真は、二〇二五年十月二十四日に撮影した同じ場所からの風景。元荒川左岸側から対岸を望む。

草加バイパスは、昭和三十九年（一九六四年）に、足立区保木間から越谷市下間久里までの建設工事がはじまり、昭和四十一年（一九六七年）十二月に全面開通した。

⑤寺橋水練場と宮前橋

久伊豆神社前の元荒川に架かる宮前橋（みやまえばし）。かつては寺橋（てらはし）と呼ばれた木橋だった。

上の写真は、今から六十七年前、昭和三十三年（一九五八年）の夏に撮影された寺橋水練場の風景（天嶽寺前）。



ぎわつたことを知る人も少なくなつた。

下の写真は、二〇一五年十月二日に撮影した同じ場所からの風景。かつて宮前橋（旧・寺橋）下の元荒川に水練場があつて、夏は多くの子どもたちでに

⑥三野宮橋

三野宮橋（さんのみやばし）。越谷市内において元荒川の最上流に架かる橋で、野島と三野宮を結ぶ。



上の写真は、今から五十三年前、昭和四十七年（一九七一年）五月二十日に撮影された、架け替え工事完了を記念して行なわれた開通式の風景。

神主さんを先頭に、関係者のほか、地元の大人や子どもたちの姿も見える。

下の写真は、二〇一五年十月二日に撮影した同じ場所からの風景。元荒川左岸（三野宮側）から対岸（元荒川右岸）の野島を望む。

⑦出津橋

出津橋（でづばし）。文教大学前の元荒川に架かる橋で、文教大学（南荻島）と北越谷を結ぶ。

上の写真は、今から五十九年前、昭和四十一年（一九六六年）五月に撮影された、完成当時の出津橋。木製の親柱に「出津橋」と彫られている。



現在の出津橋は平成五年（一九九三年）に架け替えられたもの。

下の写真は、二〇一五年十月二日に撮影した同じ場所からの風景。

⑧一ノ橋

綾瀬川に架かる一ノ橋（いちのはし）。越谷市大間野と草加市を結ぶ。

上の写真は、今から四十年前、昭和六十年（一九八五年）に撮影された一ノ橋。当時は木橋だった。対岸（越谷市側）に、よしずや河岸跡と弁天の藤が見える。



現在の一ノ橋は平成六年（一九九四年）に架橋されたもの。

⑨堂面の渡しと堂面橋

大落古利根川（おおおとしふるとねがわ）に架かる堂面橋（どうめんばし）。越谷市向畠と松伏町を結ぶ。



昭和三十一年（一九五六年）に木橋が架橋される前は「堂面の渡し」として舟で川を渡っていた。

上の写真は昭和初期、今から八十年ほど前、渡し舟で古利根川を渡つていたころ。

下の写真は二〇一五年八月三十日に撮影した堂面橋。現在の橋は昭和四十五年（一九七〇年）に架け替えられたもの。

⑩神明橋

元荒川に架かる神明橋（しんめいばし）。東武伊勢崎線・北越谷駅西口から草加バイパス神明町交差点までを結ぶ北越谷停車場線を渡す。



上の写真は、五十五年前、昭和四十五年（一九七〇年）十二月一日に撮影された神明橋完成時の風景。下の写真は、二〇二五年十月二十四日に撮影した同じ場所からの風景。

脇には、結婚式場のヒルトップ ザ スクエア（旧ギャザホール）が建つているが、神明橋完成当時、同場所には商店が数軒、並んでいた。

参考文献

- ①佐々木 高史（一一〇一四）『写真アルバム越谷の昭和』いや出版
- ②越谷市（一九九八）『市政施行40年の足跡ときを越えて』
越谷市制施行40周年記念誌編集委員会
- ③越谷市（二〇〇八）『越谷市制施行50周年記念誌』
越谷市制施行50周年記念事業推進市民委員会
- ④越谷市（一一〇一八）『越谷市制施行60周年記念誌』
越谷市制施行60周年記念事業推進市民委員会
- ⑤本間 清利（一九九三）『写真で見る埼玉東部今昔物語』望月印刷
- ⑥越谷リバーウォークガイドブック編集委員会（一一〇一四）
『こしがや橋物語』越谷市住まい・まちづくりセンター／
越谷リバーウォークプロジェクト実行委員会
- ⑦須藤 賢一（一一〇一四）「越谷今昔…昭和と令和の越谷十景」
https://koshigayahistory.org/r6_55th_03.pdf